

中国ブロック

各小中学校・義務教育学校 PTA会長様

各小中学校・義務教育学校 校長様

ごあいさつ

この度、中世の歴史と文化が息づくまち、島根県益田市の島根県芸術文化センター「グラントワ」より新しいスタイルで、「元気な家庭！元気な学校！元気な地域！～つろうて 子育て 清流の若鮎のごとく～」をスローガンに、第 51 回日本PTA 中国ブロック研究大会島根県益田大会を開催します。一昨年より世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスの収束が未だに見えないなかではありますが、会場集合型とオンラインでの参加によるハイブリッド開催ができるることは、これからPTA 活動に新しい方向性を示せる意義のある大会となります。昨年は残念ながら開催中止となった岡山県総社大会の思いを受け継ぎ、この大会が中国ブロックのPTA 活動の更なる発展に繋がることを祈っております。

大会趣旨

公益社団法人日本PTA 全国協議会の「すべての児童生徒が心身ともに健康で逞しく心豊かに成長することを願う」という基本方針に基づき、中国ブロックのPTA 会員が未来ある子どもたちのために、何をすべきか保護者も教師も手を取り合って「元気な家庭！元気な学校！元気な地域！～つろうて子育て 清流の若鮎のごとく～」を大会スローガン（テーマ）に、家庭、学校、地域が三位一体となって子どもたちを育んでいき、そして会員一人一人が魅力ある大人するためにPTA 活動の実情と今日的課題等、教育に対する認識を深め実り豊かな活動の充実を図ります。スローガンにある「つろうて」とは、益田地域の方言で「一緒に」という意味の言葉です。

新学習指導要領で示された「社会に開かれた教育課程」の実現のためにも、家庭、学校、地域が「つろうて」子どもたちを育むことが不可欠です。

大会要項

主 催 中国ブロックPTA協議会・島根県PTA連合会

主 管 益田市PTA連合会

後 援 文部科学省 公益社団法人日本PTA全国協議会
島根県 益田市 島根県教育委員会 益田市教育委員会
公益財団法人日本教育公務員弘済会島根支部

参加対象 中国ブロック各県・市PTA協議会（連合会）のPTA会員
並びに教育関係者 1,500名 ※島根県以外はWEB配信

参 加 費 2,000円 ※昼食は準備しない

期 日 令和3年11月6日(土)

会 場 島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 島根県益田市有明町5-15
☎0856-31-1860

記念講演

予祝メンタルトレーナー
株式会社てっ�ん取締役会長
日本朝礼協会理事長
人間力大學理事長

おおしま けい すけ
大嶋 啓介 氏

本気のチームづくり

～共に学び、共に成長し、共に勝つ～

講師

演題

プロフィール

1974年1月19日(『いい空気』をつくるために)、三重県桑名市で生まれる。
居酒屋から日本を元気にすることを目的に、株式会社てっ�んとNPO法人居酒屋甲子園を設立。
てっ�ん創業15年で100人以上の経営者を輩出する。
2006年には、外食産業にもっとも影響を与えた人に贈られる外食アワードを受賞。てっ�んの「本気の朝礼」は、テレビなどでも話題になり、年間1万人以上が見学に訪れる。企業だけでなく、中学生や高校生の修学旅行のコースになるほどに。
2014年より、自身の学びを多くの人に伝えたいという想いのもと「人間力大學」を開校。スポーツのメンタルにも力を入れており、オリンピック日本代表のソフトボールのチームに朝礼研修をおこない、北京オリンピックでは金メダルに貢献。2015～2020年にかけて、高校野球の約80校にチーム強化のためのメンタル研修をおこない、そのうちの22校が甲子園出場を果たしている。
企業講演・学校講演を中心に、日本中に夢を与えるという想いで全国的に活動している。
著書に、「読者が選ぶビジネス書グランプリ2019」自己啓発部門賞受賞作『前祝いの法則』(フォレスト出版、ひすいこたろう共著)などがある。

- ◆大嶋啓介オフィシャルホームページ <http://oshimakeisuke.com/>
- ◆人間力大學ホームページ <http://ningenryokudaigaku.com/>

実践発表

発表テーマ・団体

- ◆ 益田市立中西小学校PTA
「子どもと取り組むメディアコントロール」
- ◆ 益田市立高津中学校PTA
「コロナ禍、私たちにできたこと、できなかったこと。」
- ◆ 松江市千鳥の杜学園PTA
(松江市立:第一中・内中原小・法吉小・城北小・生馬小:PTA)
「国宝松江城堀川の水環境保全活動を通した官民学地の協同型
ふるさと教育推進プロジェクトについて」

大会日程

11月6日(土)

12:30 12:45 13:45 14:45 15:00 16:30 16:40

受付	開会式(表彰) 55分	事例発表 60分	開催PR 15分	記念講演 90分	閉会式 10分
WEB配信					